

第1講座

30分でわかるはじめてのIPO

IPO準備に必要な期間、
IPOまでの具体的な流れなどの基本的な内容を説明いたします。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 菊池 説希也

第2講座

営業利益3,000万円から考えるIPO戦略

営業利益3,000万円から上場準備を始めましょう。
その上場準備に必要なファーストステップをお伝えいたします。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓

第3講座

まとめ講座

今回のセミナーの総括を行ないます。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓

第4講座

事後ガイダンス

セミナー参加特典のご説明や、今後の研究会、実施セミナー、
経営相談のご説明をいたします。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 J-Adviserユニット 作田 隆太郎

開催日時

2024年 7月18日 木
2024年 7月25日 木
10:30~12:00 (ログイン開始:開始時刻30分前~)

開催方法

オンライン開催

お申込み期日

銀行振込み : 開催日6日前まで
クレジットカード : 開催日4日前まで
※祝日や連休により変動する場合もございます。

受講料 一般価格 税抜5,000円 (税込5,500円) / 一名様 会員価格 税抜4,000円 (税込4,400円) / 一名様

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へ ご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み方法



【QRコードからの申込み】

右記QRコードからお申込みください。



【PCからの申込み】

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/112461>
船井総研ホームページ(<https://www.funaisoken.co.jp/>)の
右上検索窓に「112461」をご入力し検索ください。

E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000 (平日9:30~17:30)

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索してください。
※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。



営業
利益

3000万円から考えるIPO戦略

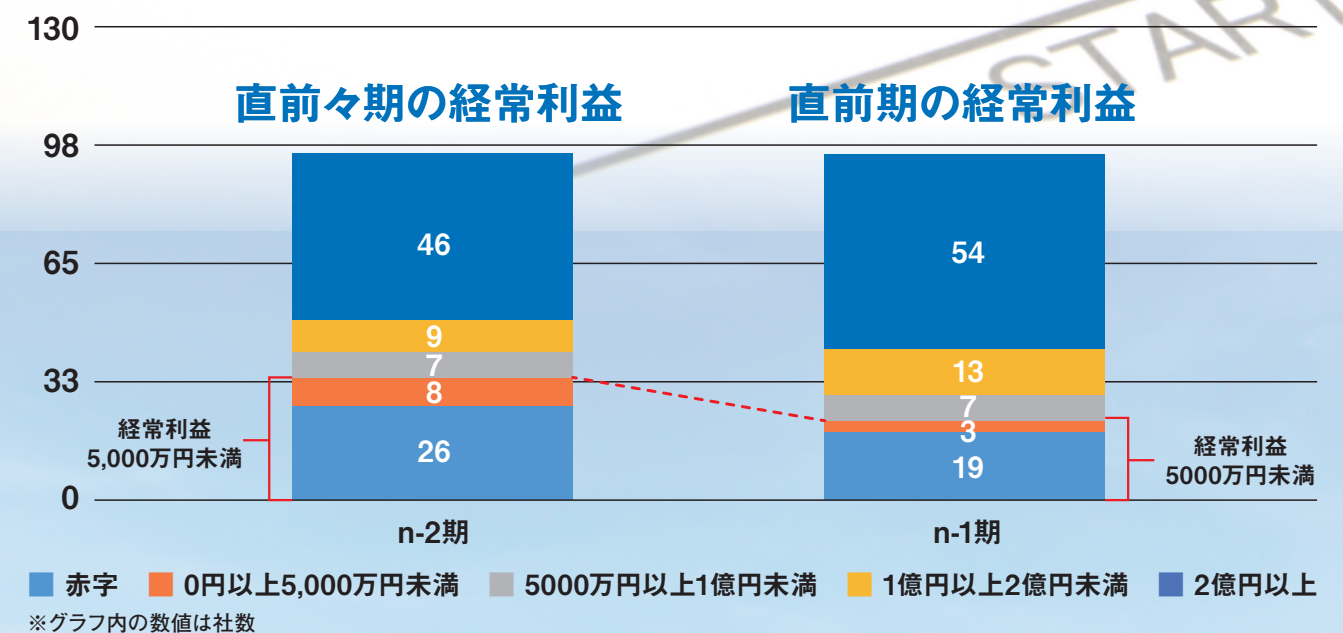
上場準備会社必見!

全2日程
Web開催

最新情報を分析!

新規上場(IPO)企業の動向がわかる90分!!

2023年に一般市場へ新規上場した96社の経常利益の分析



・2023年に新規上場した96社のうち、35社は直前々期のタイミングで、
経常利益が5,000万円未満となっている。

詳しくは中面をご覧ください

全2日程Web開催

※全日程、同内容での開催です。ご都合の良い日程をお選びください。

2024年 7月18日 木 10:30~12:00
(ログイン開始:開始時刻30分前~)

2024年 7月25日 木 10:30~12:00
(ログイン開始:開始時刻30分前~)

主催

営業利益3000万円から考えるIPO戦略

サステナブルグロースカンパニーをもっと。
Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

お問い合わせNo. S112461



当社ホームページからお申込みいただけます。船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。

112461

IPOを目指すメリットとは？

①社内管理体制の強化

上場準備の際、審査対応に対応するため内部管理体制の整備、上場後も迅速かつ正確な会社情報の開示や上場会社としてのコーポレートガバナンスへの対応などを行なうことで、結果として経営基盤の強化につながります。

②知名度や社会的信用の向上

株式を上場させることで、株式市場欄をはじめマスコミを通じ、企業名・商品名や経営に関する事項等の報道の機会が増加し、その結果、会社の知名度が向上します。また信頼度向上により、取引条件の緩和や金融機関との取引が有利となる可能性があります。

③社員持株制度の導入・福利厚生向上

業績アップによる企業価値の向上に連動して、社員の個人資産（保有株）も増加します。

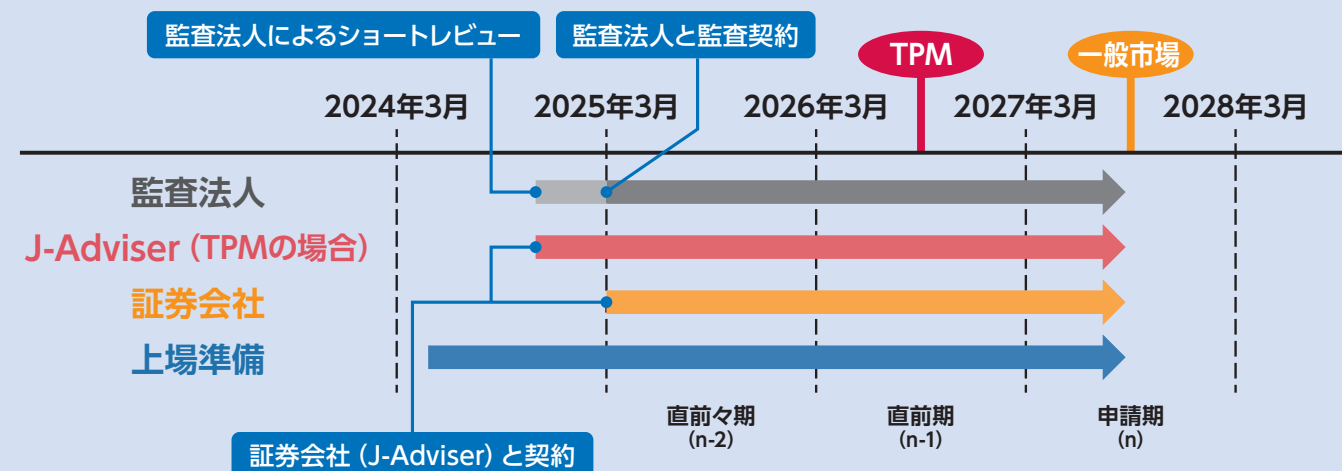
④オーナーメリット

IPO時にオーナーが所有株を一部売却することで、利益の確保が可能です。上場するタイミングで基本的に個人保証が外れることとなりますので、承継時の視点でもメリットとなります。

⑤資金調達の多様化と財務内容の強化

金融機関からの間接金融に加え、市場の流通性を背景に、証券市場の機能を活かした多様な資金調達が可能になり、企業の財務体質の強化、時価総額の向上、事業の積極投資が可能となります。

IPOまでの流れ



Point 一般的には**3年～5年**のIPO準備期間が必要

IPOの3つのポイント

1 現在の利益より将来の成長性

- 約半数の会社が営業利益3,000万円以下で本格的な上場準備を始める
→ 売上を伸ばすと同時に、社内体制の強化などの上場準備を進めておく

2 自社に合った市場選び

- 自社の状況にあわせて東証だけでなく、地方取引所やステップアップを見据えたTOKYO PRO Marketという選択肢も
→ ターゲットとする市場の選択も、上場にあたって大事な要素に

3 今から必要なことは

- 早めに準備をして、無理なく自走できる形にする（**5年後のIPOを目指すなら今から**）
- 相談できる専門家をみつける（IPOを経験した専門家に相談できる体制）

講師情報



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓

2002年10月～2006年5月 株式会社東京商工リサーチ
2006年 6月～2018年3月 株式会社モバイルファクトリー
株式会社モバイルファクトリーにて経営企画室長としてIPO準備を担当した後、取締役として、2015年3月に東証マザーズ上場。
2017年6月に東証一部上場を経験。
2018年4月より株式会社船井総合研究所にて、マネージング・ディレクターとして従事。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 IPO支援ユニット 菊池 説希也

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、Webマーケティングを用いた集客最大化・集客業務の効率化の業務に携わる。2020年8月よりIPO支援部署に参画。前部署で培ったWebマーケティングの知見を活かしたIPO支援の認知拡大、クライアントのIPO準備の支援を行なっている。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 J-Adviserユニット 作田 隆太郎

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、IPO支援業務に従事。2021年12月よりJ-Adviser業務の事務局として従事。
認定IPOプロフェッショナル（SIP）
認定上級IPOプロフェッショナル（AIP）
IPO・内部統制実務士（IPO-CIS）

お申込み方法

右記のQRコードを読み取りいただき、お申込みフォームよりお申込みください。

セミナー情報は当社ホームページからもご覧いただけます！
<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/112461>



セミナーの
お申込みは
こちらから

